

山行報告書

神戸勤労者山岳会

1. 参加者 上戸

2. 山城／ルート

北アルプス：・鷲羽岳(2924m)・黒岳（水晶岳：南峰 2986m、北峰 2978m）・三俣蓮華岳(2841m)・双六岳(2860m) 等

ルート：

■9月16日 自宅 13:30→21:00 新穂高温泉駐車場(車中泊)

■9月17日 4:00 起床 穂高温泉駐車場 4:50→新穂高センター5:00→6:00 笠新道登山口 6:10→6:30 わさび平小屋→6:50 小池新道登山口→8:00 秩父沢出合→9:15 シシウドヶ原→10:15 鏡平山荘 10:35→11:35 弓折乗越→12:35 双六小屋→14:50 三俣山荘(小屋泊) 行動時間 計9時間20分

■9月18日 三俣山荘 4:00 起床 5:00→6:20 鷲羽岳→7:30 ワリモ北分岐→9:00 水晶岳 9:15→10:35 ワリモ北分岐→10:45 岩苔乗越→11:15 渡渉点→12:00 三俣山荘 12:30→13:20 三俣蓮華岳→14:50 双六岳→15:30 双六小屋(小屋泊) 行動時間 計9時間45分

■9月19日 双六小屋 5:00 起床 6:00→7:05 弓折乗越→7:45 鏡平山荘 8:05→8:45 シシウドヶ原→9:35 秩父沢出合→9:15 池新道登山口→10:35 わさび平小屋→10:50 笠新道登山道→11:35 新穂高温泉登山センター 行動時間 計5時間25分

→新穂高温泉駐車場→日帰り温泉入浴→帰神

3. 交通手段 自家用車

4. 行動記録

<入山日 2018年9月17日 下山日 2018年9月19日>

■9月16日 自宅 15:30→名神一宮事故渋滞→22:05 新穂高温泉第五駐車場(車中泊)

■9月17日 穂高温泉第五駐車場 3:30 起床 5:10→新穂高センター5:25→6:19 笠新道登山口 6:21→6:56 小池新道登山口→7:51 秩父沢出合 7:55→8:29 イタドリヶ原 8:42→9:08 シシウドヶ原 9:18→9:58 鏡平池 10:00→10:01 鏡平山荘 10:15→10:38 弓折中段→10:57 弓折乗越 11:00→11:15 花見平→12:03 双六小屋(休憩) 12:30→12:48 巻道分岐→14:27 三俣峠→14:49 巻道分岐→14:54 三俣山荘(小屋泊) 行動時間 計9時間44分

■9月18日 三俣山荘 3:40 起床 5:03→6:03 鷲羽岳 6:13→7:02 ワリモ北分岐→7:32 水晶小屋分岐→7:34 水晶小屋→8:21 水晶岳南峰 8:27→8:33 北峰→8:47 南峰 8:51→9:20 水晶小屋分岐→9:45 ワリモ北分岐→9:53 岩苔乗越→10:42 黒部源流渡渉点分岐→渡渉点(渡渉し源流碑を探すも見つけられず)→10:53 黒部源流渡渉点分岐→10:54 黒部源流碑→11:30 三俣山荘(へり荷揚げの為小屋内で休憩) 12:33→13:15 三俣峠 13:20→13:36 三俣蓮華岳→14:29 中道稜線分岐→14:53 双六岳 15:10→15:37 中道分岐→15:39 巻道分岐→15:50 双六小屋(小屋泊)

行動時間 計10時間47分

■9月19日 双六小屋 3:45 起床 5:01→6:14 弓折乗越 6:20→6:52 鏡平山荘→6:54 鏡池→7:20 シシウドヶ原 7:41→8:26 秩父沢出合→9:00 小池新道登山口→9:17 わさび平小屋 9:21→9:31

笠新道登山口 9:33→9:47(途中休憩)10:03→10:40 新穂高温泉登山センター行動時間 計5時間
39分

登山センター10:50→11:00 新穂高温泉第五駐車場→ひらゆの森日帰り温泉入浴・食事→(一般道
利用)→23:20 帰宅

5. 山行中の問題点・事故に繋がる要因

a) 予定のルート・日程で出来たか？

出来た。

b) 事故に繋がりそうな要因（ヒヤリハット）が発生したか？

発生した場合、具体的に記す

無し

c) パーティーで、山行中の事故に繋がる要因につき、山行後検討したか？

6. その他、ルートに関する情報・気がついた事など記す

- ・ 黒岳（水晶岳）南峰は狭く岩がゴロゴロしており、腰を下ろす場所も少ない。すれ違うのもままならない程、狭い山頂である。
- ・ 北峰には三角点がある。ここへ行くには、一旦赤牛岳方面への登山道を進む。少ない踏み跡を辿り最初のピークを越えて行くと三角点がある。
- ・ 三俣山荘の寝具は敷・掛布団に毛布が1枚多く2枚整えてあったが、夜中に寒くて眠れず、ダウンを着込んだ。（断熱材は？）
- ・ 双六小屋の寝具は敷・掛布団と毛布1枚でも暖かかった。泊まった部屋は最近改築？増築？されていた様だ。（こちらは断熱材使用？）

報告者氏名 上戸 2018年9月22日



9/17 05:10 小雨、空も白んできた。いざ出発！！



07 : 51 秩父沢出合



09 : 58 時々晴れ間も見えてくる。少しさざ波が立っているが、鏡池に映る槍ヶ岳。この景色も見られて良かった。



10 : 01 鏡平山荘のベンチで、しばし休憩



10 : 57 弓折岳分岐 (弓折乗越)



11 : 15 花見平・・・当然だがもう花はない
またガスってきた。休憩していた若者が出発する様だ



11 : 25 ナナカマドの実も赤くなり葉も色づき始めている



11 : 35 谷の奥に双六小屋が見えてきた



12 : 03 双六小屋に到着。水の補給と休憩だ！



14 : 27 三俣峠



14:51 檜ヶ岳も姿を見せてくれました



14:54 お疲れ様！！三俣山荘到着です。この後、寒さに耐えながら夕焼けを楽しみました。



9/18 05:03 夜明け前！ 右奥に檜ヶ岳。空が薄赤く染まり始めました。
鷲羽岳を經由して水晶岳に向けgo！



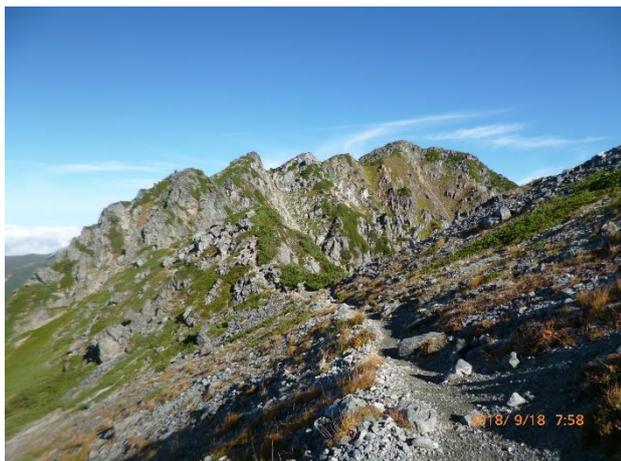
06 : 03 鷲羽岳



07 : 02 ワリモ北分岐



07 : 34 水晶小屋です。タベ知り合った川西の方、ブロッケンの写真を見せてくれました。



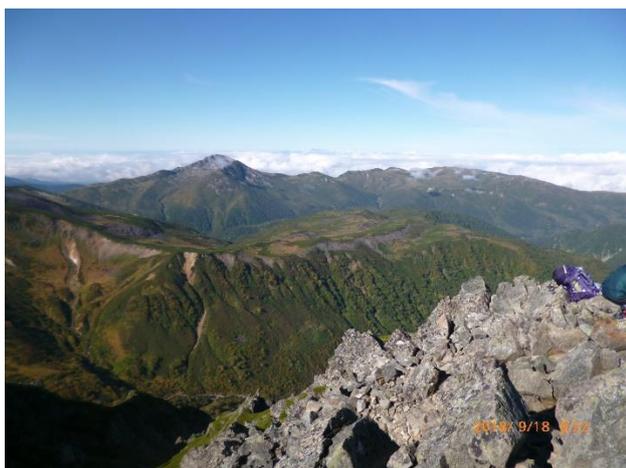
07:58 水晶岳の全貌が見えてきました。
鋸状の尾根の奥を巻いて登ります



08:21 水晶岳（南峰）登頂です。狭い！！
暫く景色を楽しんだ後、北峰へ！



08:47 水晶岳 北峰（三角点）この後、来た道に戻ります



08 : 22 目の前に今回行けなかった雲ノ平、
左奥には以前薬師峠テン場から
ピストンした黒部五郎岳が・・・



09 : 53 岩苔乗越



10 : 42 黒部源流渡渉点分岐（雲ノ平、三俣山荘への分岐点）



10:54 黒部源流碑(源流分岐から三俣山荘方面に1分～2分登って開けた場所に建っていました。)



11:30 三俣山荘に戻って来ました。小屋前のベンチで昼食の準備をしていると、二階の窓からご主人が「これからヘリが来るので休憩は中の談話室をお願いします。」で小屋の自炊部屋を使わせて頂きランチ済ませました。(出発まで33分間)



13:12 振り返ると右手前に鷲羽岳、
中央左奥に水晶岳。これから三俣蓮華岳に向かいます



13 : 36 三俣蓮華岳 良い天気になってくれました！！



14 : 06 三俣蓮華岳から奥に左カーブが双六岳のなだらかな稜線が続きます



14 : 53 双六岳 (雲が湧いてきました)



15 : 16 ある雑誌の編集長が「天空の滑走路」と話していました。



15 : 43 双六小屋が見えてきました。後少し！！



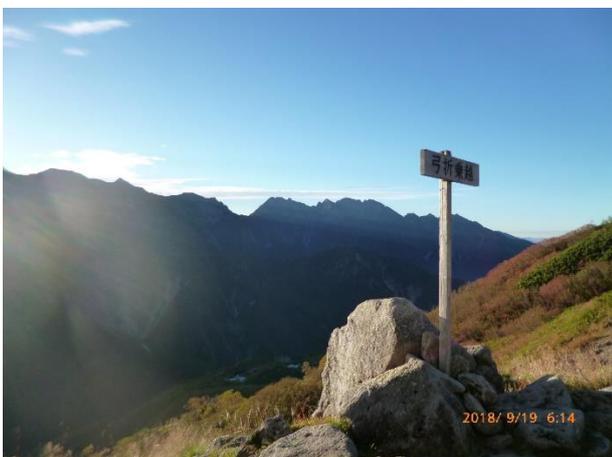
15 : 50 今日のお宿は双六小屋です



9/19 05:01 双六小屋を後にします。今朝も冷えています。キャンプ場横の霜が降りた木道を進みます。ヘッドランプの明かりでキラキラ反射して綺麗ですが、滑らない様慎重に進みます。



05:38 双六小屋、その手前がテン場、その手前に池が見えます。

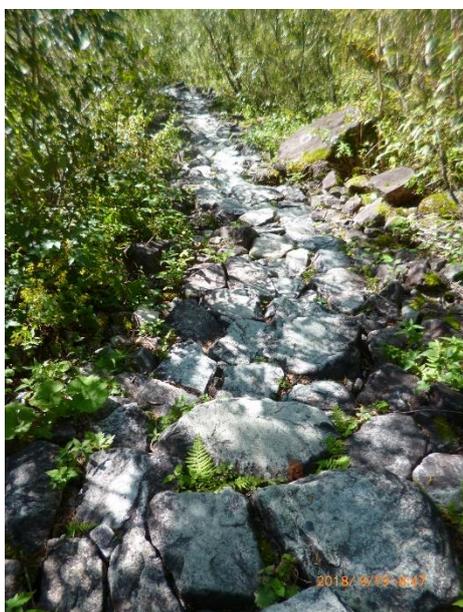


06:14 弓折岳分岐 (弓折乗越)。往路とは違い今朝は快晴。左手に穂高連峰が目の前に迫っています。



)

06 : 54 鏡平山荘が池面に映って綺麗です



石を歩き易く並べ整備された小池新道



09 : 17 わさび平小屋まで降りてきました



10：40 新穂高登山センターに戻ってきました。平日のこの時間帯、閑散としています。この後、駐車場まで10分程歩き平湯で入浴・食事を済ませ、帰宅しました。